

令和3年度標準化活動奨励者表彰受賞について

2022年3月31日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所の職員が、「鉄道技術標準化調査検討会」が表彰する、令和3年度標準化活動表彰奨励者表彰※を受賞しましたのでお知らせいたします。表彰式は、3月30日（水）に主婦会館プラザエフで行われました。

記

【受賞者】 信号・情報技術研究部 信号システム 副主任研究員 熊澤 一将

【受賞業績】

2016年から、鉄道の輸送計画作成に関わる国際規格を国内で審議する作業部会等に参加し、国際標準化に向けて国内の意見をとりまとめる活動に貢献しました。特に、国際規格の作業原案 ISO WD 24675（輸送計画のための運転時分計算 - 要求事項）の技術的内容の作成に中心的な役割を果たしました。また、ISO/TC 269/SC 3/WG 3（輸送計画）の国際エキスパート（日本産業標準調査会から任命された専門家）を務めており、輸送計画の国際標準化の分野などにおいて、今後、一層の貢献が期待されています。以上により受賞となりました。

※「標準化活動表彰」は鉄道分野における国際標準化および国内標準化活動への貢献に対する表彰であり、受賞者の更なる支援と関係者による標準化活動の重要性認識の増進を目的として、鉄道技術標準化調査検討会（委員長：大崎博之 東京大学大学院教授 事務局：国土交通省及び（公財）鉄道総合技術研究所）によって2007年に創設された表彰制度です。このうち、奨励者表彰は、国際標準化および国内標準化活動を推進するための活動に寄与し、かつ、今後とも継続的な活動が期待できると認められる者に授与されるものです。



写真 令和3年度標準化活動奨励者表彰を受賞した 熊澤一将副主任研究員